

こども音楽コンクールでは、昨年に引き続き音源審査に向け指針となるようなガイドラインを作成しています。

合唱や合奏の練習や音源録音に際しては、密室に近い状態で多くの人が息を使って声や音を出します。これは新型コロナウイルス感染症では、行ってはいけない密集、密接、密閉の環境をつくってしまう可能性があります。

このため合唱や合奏に関しては、今までの練習方法などにとらわれない新しい工夫が必要になります。

活動に向けて学校内の理解を得るのはもちろん、保護者への理解と協力が不可欠となります。そのための説明等は丁寧に慎重に行う必要があります。また指導者間の情報交換や保護者への現状説明等も頻繁に行ってください。

なお、重唱・合唱については、音源収録の歌唱時も「マスク着用」をルールとします。

また、応募に際し、下記にあります学校長の参加承認書をご提出いただくことで「こども音楽コンクール」音源審査に向けてのガイドラインに沿い、新型コロナウイルス感染症対策に十分留意された上で収録されたものといたします。

【演奏準備段階】

- ・メンバーの健康状態を日常的に把握する。(練習前の検温、手洗い、消毒液等の準備)
- ・実際に演奏するとき以外はマスクを着用し、児童・生徒間の会話も控える。
- ・準備体操等を含めて、身体的接触を避ける。
- ・演奏前には必ず、楽器の消毒を行う。
- ・使用する部屋も共通して触る部分などは消毒を行う。
- ・活動前、活動中は、部屋の換気を十分に行う。
- ・文部科学省が提言している「学校の新しい生活様式」を遵守する。

【練習に関して】

- ・活動初期は、全体練習をさけた練習方法や計画が必要となる。
- ・連続した練習は、長時間おこなわず(30分程度にとどめ)その都度換気を行う。
- ・個人練習を中心に考え、個々のレベルアップをはかるような練習方法を計画的に行う。
- ・少人数によるパート練習、グループ練習を中心として十分な距離をとって行う。
- ・弦楽、箏、パーカッション等、口を塞いでも可能な楽器の担当はマスク着用とする。
- ・円形や向き合う形で練習しない。

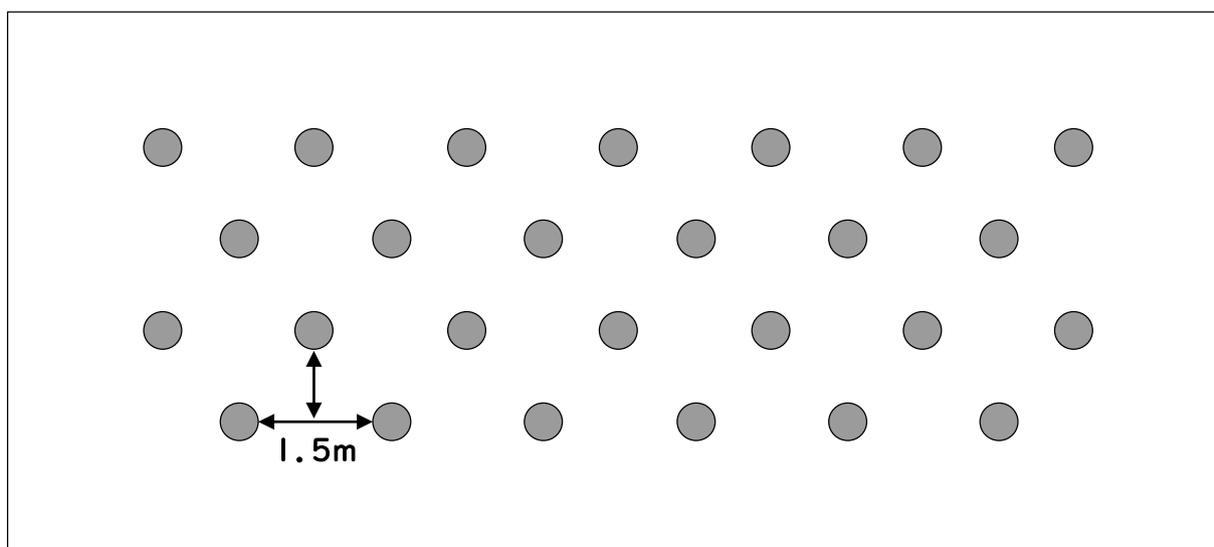
【音源録音に関して】

- ・スペースと人数を考慮して、密集・密接になるような形態をさける。
- ・児童・生徒と十分にコミュニケーションをとり、参加する人数を制限することも考える。
- ・今年度に関しては、短い練習時間を考慮して選曲の難易度を下げることも必要になります。合唱・合奏などは短い曲の演奏など、選曲にも工夫が必要です。
- ・全体での練習は極力短くし、音源審査の録音もなるべく短時間で済むように工夫する。
- ・児童・生徒の健康と安全を第一に考えて、感染防止対策を作成して、学校長の許可や保護者の理解を得たうえで、活動を行ってください。
- ・このガイドラインはあくまで「全国こども音楽コンクール」の指針として作成されたものであり、地域の感染状況や学校の実情、各教育委員会の指導なども考慮して活動を実施することが必要です。
- ・また地域の感染状況によっては、活動を中止して感染防止をはかることも重要です。

基本的な並び方

児童・生徒同士のフィジカルディスタンスを配慮してください。

前後・左右は最低1.5メートルの距離を確保していただき、児童・生徒同士が重ならないように並んでいただきます。



指揮者



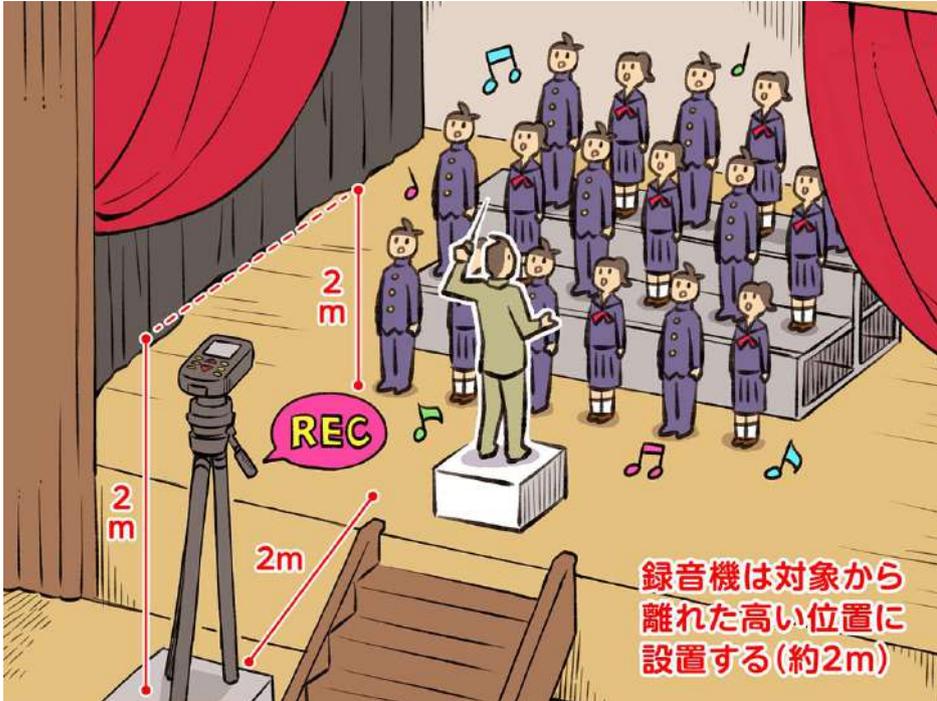
録音機

*録音機の設置位置は、指揮者の後方で児童・生徒より高い位置が望ましい

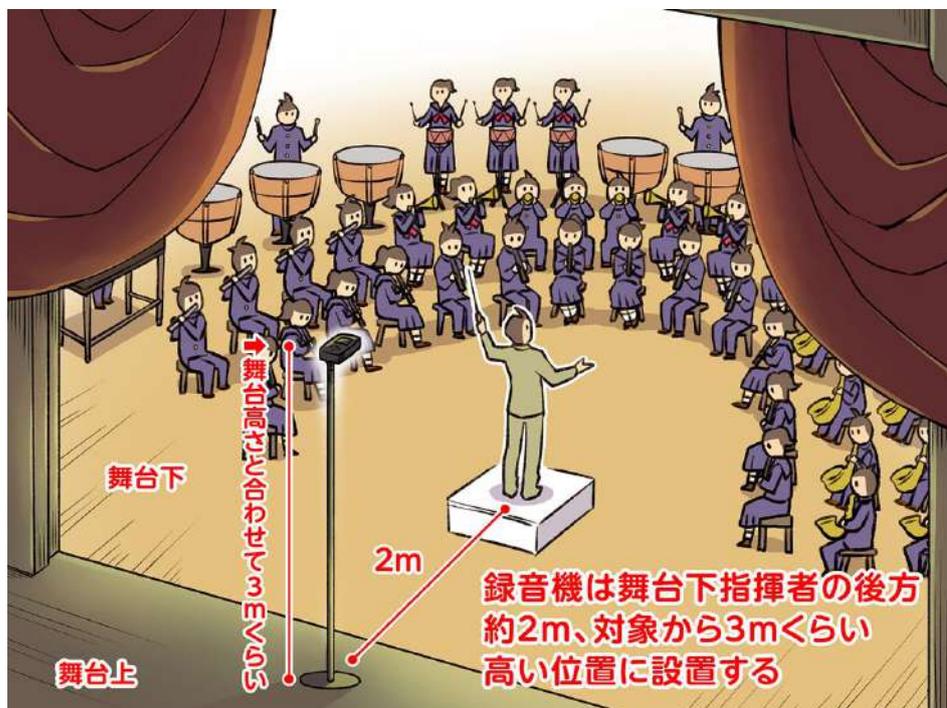
【器楽合奏・合唱など大きな編成の録音方法】

録音機材は指揮者の後方2m以上離し、高さ2mくらいの場所に置くと、良いバランスで録音できると思います。※体育館、音楽室など、どのような環境でも同様です。

■合唱の場合

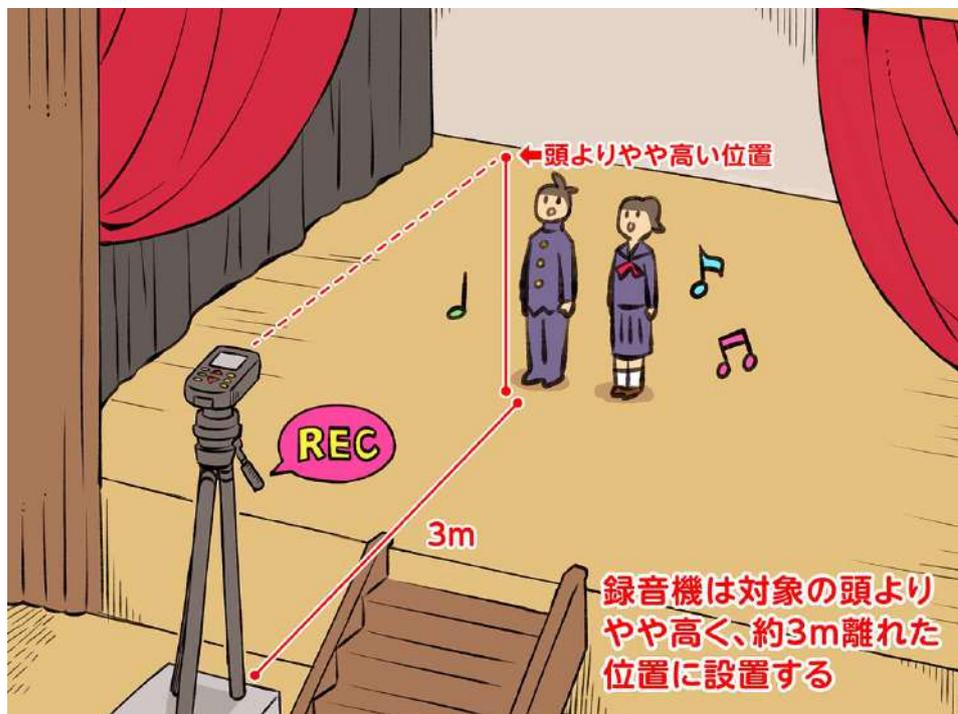


■器楽合奏の場合



【小編成(重奏・重唱)の録音方法】

録音機材から3mほど離れ、高さは頭の位置を超える場所に置くと、良いバランスで録音できると思います。※体育館、音楽室など、どのような環境でも同様です。



※大編成も小編成も録音機の録音ボタンを押したあと10秒以上たってから演奏を開始してください

【録音機の設定について】

音量メーターの表示が楽曲の中で一番音が大きな部分で4分の3くらいに表示が収まるようにしてください。



ICレコーダー・ビデオカメラ等の設定は・・・

- ・「AGC」オートゲインコントロール(自動音量調節機能)はOFF
- ・「LO CUT」ローカット(低音を録音しない設定)もOFF
- ・「REV」リバーブ(エコー)もOFFで録音してください
- ・録音が終わった後に、パソコン等で編集される場合にも審査に影響を与えるためリバーブはかけないでください

【ICレコーダー参考セット図】

(使用機材例：Roland R-07(Red) ／ TASCAM DR-40 VER2-J)

■カメラ三脚の使用例



■譜面台の使用例



「こども音楽コンクール」参加承認書

学校所在地
_____学校名
_____学校長名

本校下記グループが「こども音楽コンクール」ガイドラインに沿い、収録を行い、参加応募することを承認いたします。

記

■応募内容

部 門	
学 年	
人 数	
曲 目	
指 揮 者	
伴 奏 者	
担当教諭名	

以上